

cddedit

操作説明書

株式会社 ワイ・エス・エス

TEL. 044 - 211 - 9332 FAX. 044 - 211 - 9331

本社 〒210 - 0007 神奈川県川崎市川崎区駅前本町 3-1 NOF 川崎東口ビル

E-mail: eigyo@IOTHE.co.jp <http://www.iothe.co.jp>

目次

はじめに	1
1章 作成手順	2
1.1 定義ファイルの作成手順	2
1.2 起動方法	3
2章 各操作説明	4
2.1 ファイル操作	4
2.1.1 新規作成	4
2.1.2 開く	4
2.1.3 閉じる	5
2.1.4 上書き保存	5
2.1.5 名前を付けて保存	5
2.1.6 印刷プレビュー	6
2.2 編集	7
2.2.1 ファイル取り込み	7
2.3 表示	7
2.3.1 ツールバー	7
2.3.2 ステータスバー	7
2.4 ウィンドウ	8
2.4.1 重ねて表示	8
2.4.2 並べて表示	8
2.4.3 アイコンの整列	8
3章 画面説明	9
補足 1 カラム設定の入力タイプ・出力タイプ (例)	14

はじめに

本書は、弊社製品 IODOC tool で作成されたレイアウトファイル (*.iod) に CSV データファイルを埋め込み、Runtime で PDF 出力する際に必要な定義ファイル (*.cdd) を簡単に作成する **iocdded** の操作方法について記述したものです。(iod ファイルを作成する方法については、それぞれの Tool または Runtime のリファレンスマニュアルを参照して下さい。)

iocdded は、定義ファイルを保存する前に印刷プレビューしたり、埋め込みイメージの確認ができるなど、PDF 出力までの操作を潤滑に進めることができます。

詳細機能として

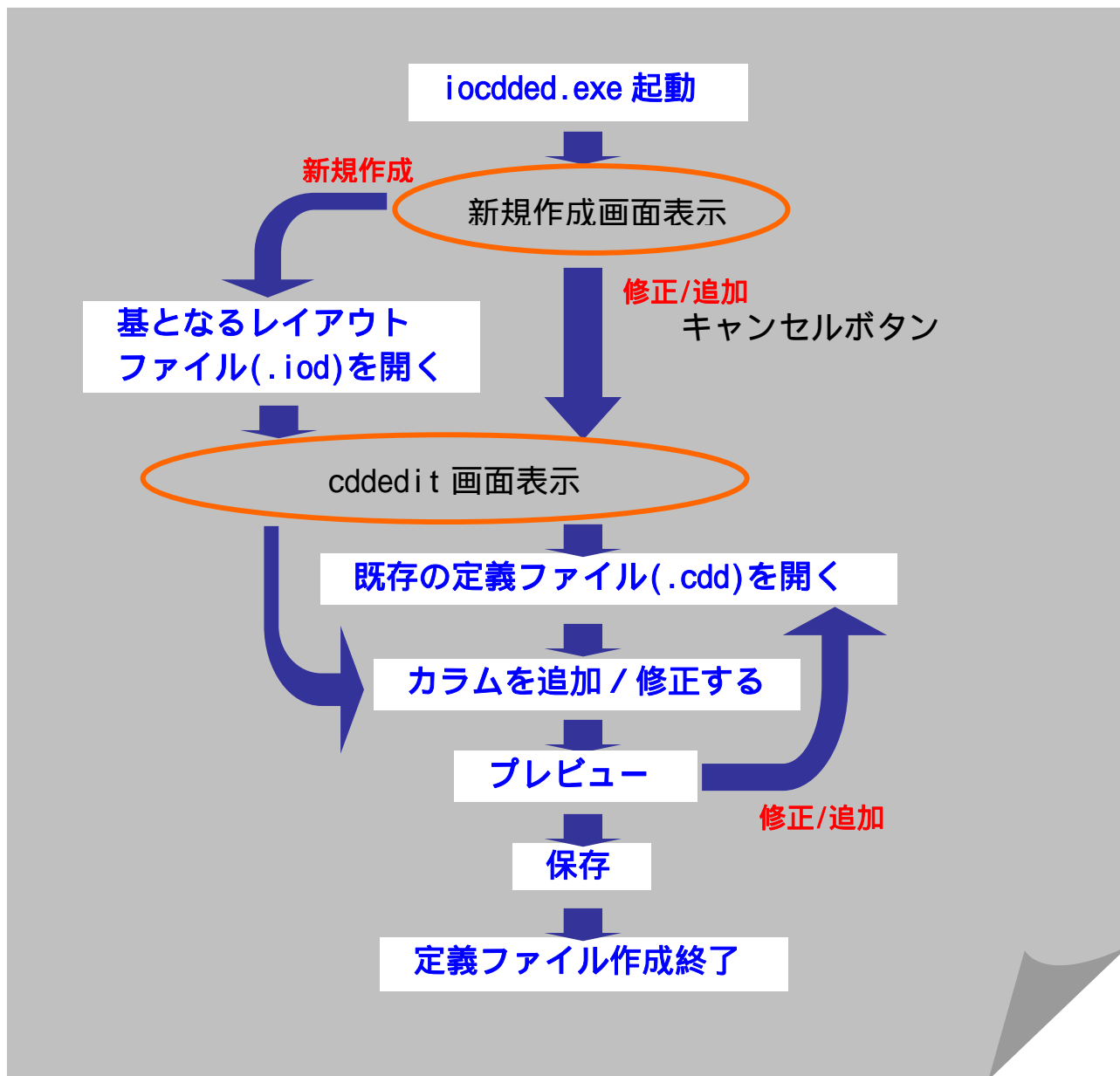
- (1) カラム選択設定
 - (2) データファイル編集機能
 - (3) 印刷プレビュー
 - (4) プレビュー設定保存
- をもっています。

1章 作成手順

1.1 定義ファイルの作成手順

定義ファイル作成の手順例を以下に示します。尚、以下の例は、一般的な手順でありユーザが目的とする定義ファイルを作成する場合には、この限りではありません。

操作詳細については各章を参照して下さい。



1.2起動方法

アイコン登録されている




をマウスで起動するか、エクスプローラで iocdded.exe をマウスでダブルクリックすると起動します。

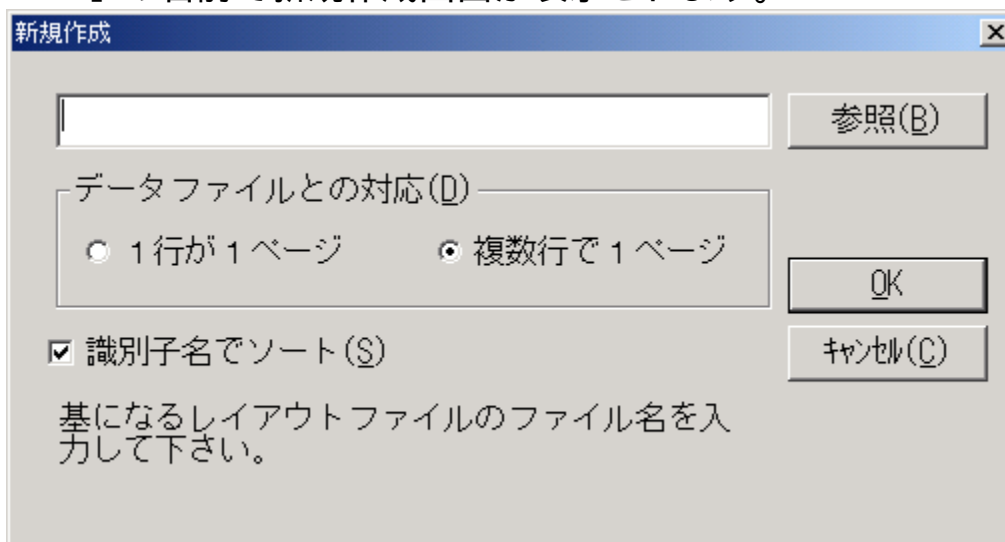
2章 各操作説明

2.1ファイル操作

2.1.1新規作成


新規作成に使用します。

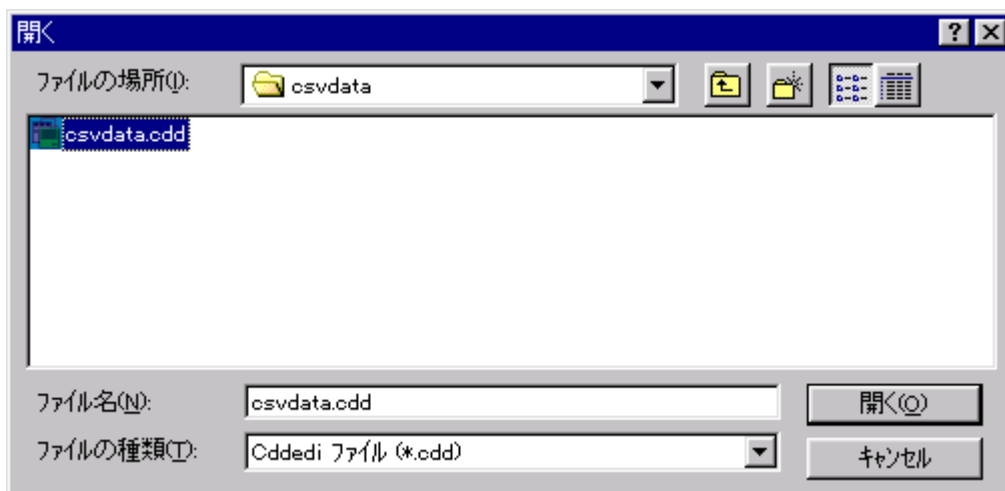
- 1) **ファイル(F)の新規作成(N)** (または  ボタン) をクリックします。
- 2) 基となるファイル (.iod) を入力するか、参照ボタンで選択します。
- 3) データファイルとの対応を選択します。初期設定では複数行で1ページが選択されています。
- 4) 「cdded1」の名前で新規作成画面が表示されます。



2.1.2開く

既存の定義ファイル (.cdd) を開く時に使用します。

- 1) **ファイル(F)の開く(O)** (または  ボタン) をクリックします。
- 2) ファイル名を選び**開く(O)**ボタンをクリックすると選択した定義ファイルが開きます。




2.1.3閉じる

開いている定義ファイルを終了する時に使用します。

- 1) **ファイル(F)の閉じる(C)**をクリックするとアクティブになっている編集ウィンドウの内容がある場合に保存します。
- 2) ファイル名が設定されていない場合は **2.1.5名前を付けて保存**ウィンドウが開きます。 [2.1.5名前を付けて保存を参照](#)

2.1.4上書き保存

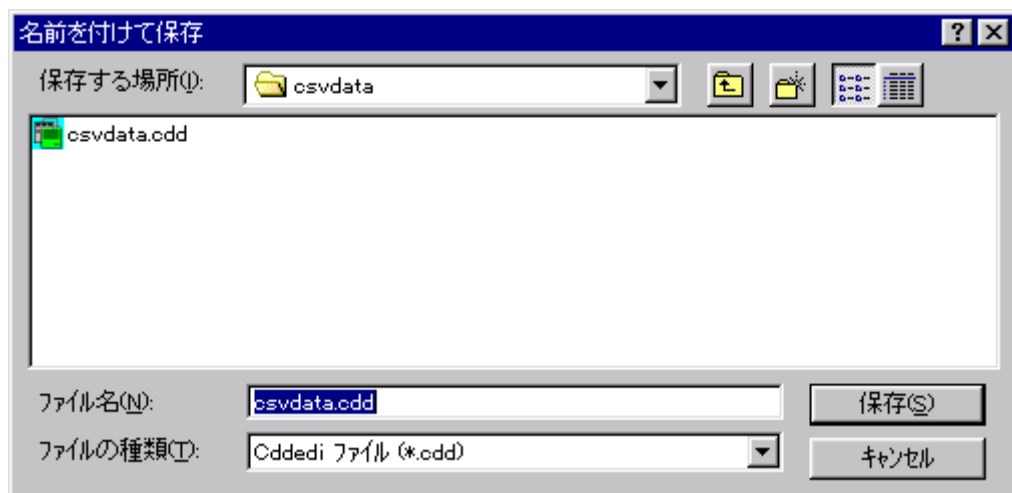
開いている定義ファイルに上書き保存をする時に使用します。

- 1) **ファイル(F)の上書き保存(S)** (または  ボタン) をクリックして上書き保存します。

2.1.5名前を付けて保存

名前を付けてファイルに保存する時に使用します。

- 1) **ファイル(F)の名前を付けて保存(A)**を選択しファイル名を付けて**保存(S)**をクリックすると保存されます。拡張子は `.cdd`となります。



2.1.6プレビュー

印刷プレビューに使用します。

- 1) **ファイル(F)のプレビュー(V)**をクリックします。
- 2) **レイアウトファイル(I)** (.iodファイル)・埋め込みする**データ(D)**・**実行時のディレクトリ(R)**・**プレビュー種類(P)**をそれぞれを選択します。

プレビュー

レイアウト(IOD)

E:\IOWebDOC#sample#webdoc#barcode#barcode.iod

参照(1)

データ(D)

E:\IOWebDOC#sample#webdoc#barcode#barcode.csv

参照(2) 編集(E)

実行時のディレクトリ(R)

参照(3)

プレビュー種類(P)

IODOC 参照(4)

圧縮(C)

圧縮しない

プレビュー(V)

保存して閉じる(O)

保存しないで閉じる(C)

プレビューの種類 : IODOC / PDF

- 3) プレビューの種類でPDFを選択した場合は下欄に作成するPDFファイル名を入力(または参照ボタンで選択)して下さい。
- 4) データ埋め込みのファイルを編集したい時は編集ボタンをクリックします。データファイルの拡張子に関連しているアプリケーションが開き、編集することができます。
- 5) **プレビュー(V)**をクリックして埋め込みイメージを表示します。
プレビュー種類でPDFを選択した場合は、入力したPDFファイル名で作成・保存されます。
- 6) プレビュー設定を保存する場合は、**保存して閉じる(O)**ボタンを、保存しない場合は**保存しないで閉じる(C)**ボタンをクリックして、終了します。

2.2編集

2.2.1ファイル取り込み

現在アクティブになっている画面に識別子を選択肢として取り込みます。


- 1) **編集(E)**の**ファイル取り込み(F)**をクリックします。
- 2) ファイルを参照してファイルを選択し、**開く(O)**をクリックしてOKをクリックすると選択したファイル識別子を取り込みます。

2.3表示

2.3.1ツールバー

ツールバーの表示切り替えするときに使用します。

- 1) **表示(V)**の**ツールバー(T)**をクリックします。
- 2) 現在ツールバーが表示されている時は非表示となり、非表示の時は表示されます。

 には、新規ファイル・開く・保存・バージョン情報があります。

2.3.2ステータスバー

ステータスバーの表示切り替えするときに使用します。

- 1) **表示(V)**の**ステータスバー(S)**をクリックします。
- 2) 現在ステータスバーが表示されている時は非表示となり、非表示の時は表示されます。



2.4 ウィンドウ

2.4.1 重ねて表示

開いている複数のウィンドウを重ねて表示する時に使用します。

- 1) **ウィンドウ(W)**の**重ねて表示(C)**をクリックします。
アクティブウィンドウを前面にして開いている複数のウィンドウを重ねて表示します。

2.4.2 並べて表示

開いているウィンドウを並べて表示する時に使用します。

- 1) **ウィンドウ(W)**の**並べて表示(T)**をクリックします。
開いている複数のアクティブウィンドウを均等に並べて表示します。

2.4.3 アイコンの整列

最小化したウィンドウを整列する時に使用します。

- 1) **ウィンドウ(W)**の**アイコンの整列(A)**をクリックします。
最小化したウィンドウを整列して表示します。

3章 画面説明

ファイルを開くと、以下の画面が表示されますので、各々設定して下さい。

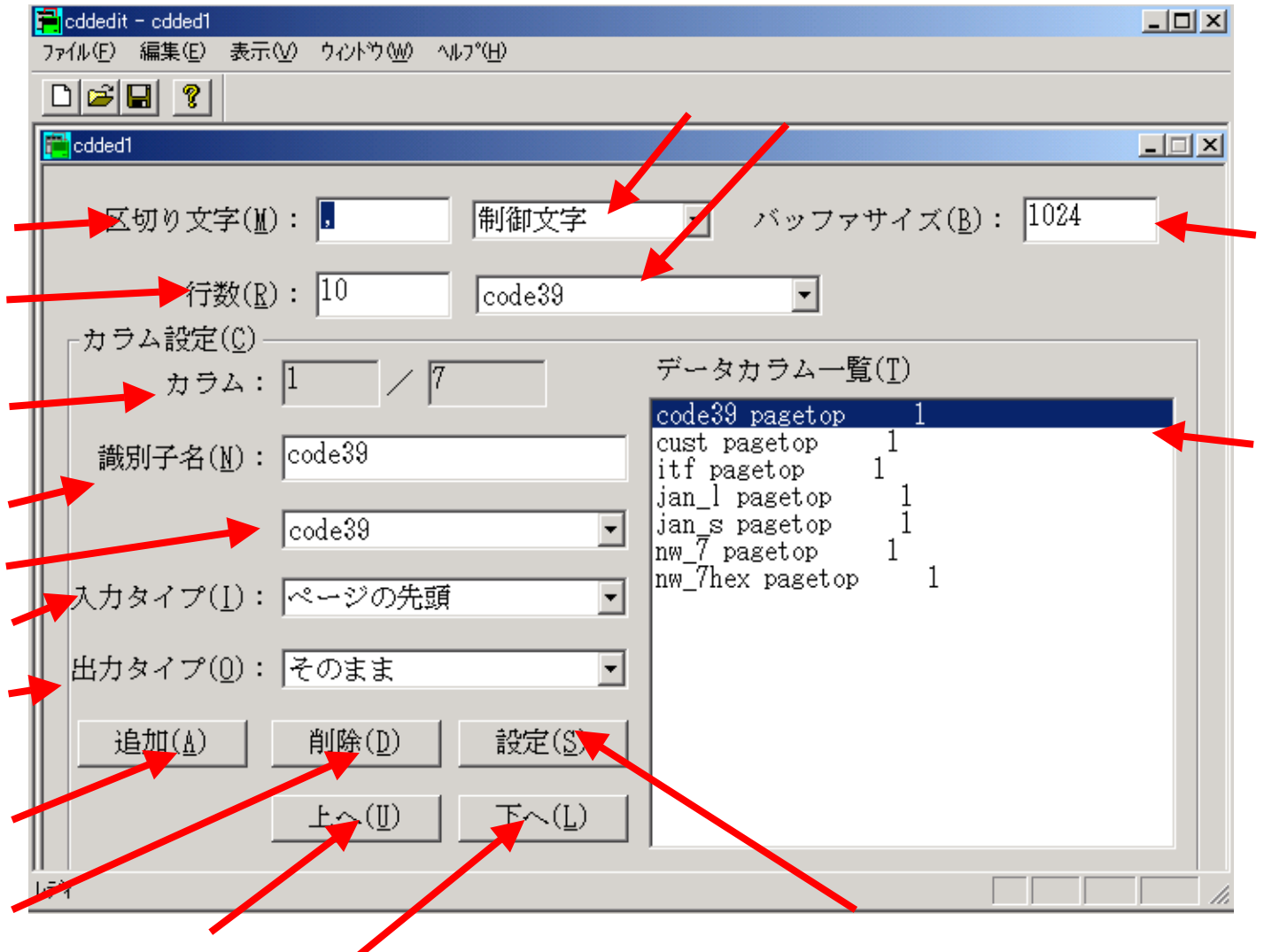


図 3.1 cddedit 設定画面

区切り文字指定

CSV データの区切り文字を指定します。制御文字の場合は、16 進指定 (0 x) します。 制御文字選択ドロップダウンリストより制御文字を参照し、選択することによって に反映させ、簡単に 16 進指定することもできます。

制御文字選択ドロップダウンリスト選択後、 に手入力を行うと、 と の表示内容が一致しなくなりますが、 に表示されている文字が有効となります。

制御文字選択ドロップダウンリスト

区切り文字指定の補助を行います。制御文字の場合はこのドロップダウンリストより選択することもできます。選択した文字は、 欄に反映（16進表示）されます。

バッファサイズ

CSV ファイル 1 行の最大バイトサイズを設定します。

改行コードを含みます。

データベーススキーマ等から予想される最大文字数を設定して下さい。

行数指定

帳票 1 ページを構成する CSV データファイルのレコード数（行数）を指定します。つまりここで指定された行数分、CSV データを読み込むたびに改ページし次のページの処理に進みます。

ツールは帳票レイアウト（.iod ファイル）の"#n"サフィックスをもつ識別子を調べ"n"の最大値を初期表示しますので通常変更する必要はありません。

1 以上の数字を指定して下さい。

行数選択ドロップダウンリスト選択後、 に手入力を行うと、 と の表示内容が一致しなくなりますが、この場合は に表示されている値が有効です。

行数選択ドロップダウンリスト

行数指定の補助を行います。ここで選択した識別子のもつ"#n"サフィックスの"n"の最大値が の行数指定欄に反映されます。"#n"サフィックスをもたない識別子を選んだ場合は 1 になります。ファイル取り込みを行った時、指定したレイアウトファイルに存在の全ての識別子がこのリストに追加されます。

ファイル取り込みについては 2.2.1 ファイル取り込み参照

カラム

"選択カラム番号/全カラム数"が表示されます。

全カラム数は入力となる CSV ファイルのカラム数（フィールド数）と一致していなければなりません。

識別子名

“ 識別子名選択リスト ” または “ カラム一覧 ” から操作対象の識別子を選ぶとここに表示されます。

帳票上に存在しない識別子（カラム）名を追加する時は出力タイプを “ 出力しない ” とした上で追加ボタンを選択します。カラム一覧のカーソルのある行の下に追加されますので、追加されたカラムの識別子名を変更し、設定ボタンを選択します。

また、カラム一覧の先頭に新しいカラムを挿入したい時は先頭のカラムを選択し、上記の要領で追加します。その後カラム一覧の先頭カラムの識別子名を変更して設定ボタンを押します。

識別子名選択ドロップダウンリスト選択後、 に手入力または、カラム一覧カラム一覧より選択を行うと、 と の表示内容が一致しなくなります、 に表示されている識別子が有効となります。

識別子名選択ドロップダウンリスト

識別子名の補助を行います。ここで選択した識別子名が の識別子名欄に反映されます。IOWebDOC 内で定義されている識別子全てをリストとして表示します。

ファイル取り込みを行った時、指定したレイアウトファイルに存在の全ての識別子がこのリストに追加されます。

ファイル取り込みについては 2.2.1 ファイル取り込み参照

入力タイプ

値として以下の何れかの、 カラム一覧で選択しているカラムに対するデータを使うタイミングを指定します。

毎行： CSV データファイルの各行にあるデータが帳票に反映されます帳票中の表形式の部分にある識別子に使います。

先頭： CSV データファイルの先頭行にあるデータのみが使われます。帳票タイトルのように帳票全体で同一の表記が必要な時に使います。

ページの先頭： ページの先頭に相当する CSV データ^{*}のレコードが帳票に反映されます。出力タイプが"1"の場合は通常この設定を使

使

います。

* 帳票 1 ページを構成する CSV データが 5 レコード（行）であれば（5 * N + 1）行目にあるデータが使われます。

ページの最後:ページの最後に相当する CSV データのレコードが帳票に反映されます。出力タイプが"1"の場合は通常この設定を使います。

この設定は合計値のようにページの処理が終わったときはじめて確定する値を表示したい時に使います。

CSV データの生成をプログラムで行っている時は先頭、ページの先頭、ページの最後を使うことによって CSV データファイルのファイルサイズを小さくすることができます。

補足 1カラム設定の入力タイプ・出力タイプ(例)参照

出力タイプ

値として以下の何れかの、カラム一覧で選択しているカラムに対する識別子の生成方法を指定します。

#番号を付加 : IOWebDOC 内で定義されている識別子で、"#n"サフィックスをもつ識別子に対してはすべてこれを指定します。選択しているカラムの識別子名 + 行番号で識別子名が生成されます。CSV データファイルの各行にあるデータを帳票に反映させるので、入力タイプは"row"となります。

ツールは帳票レイアウト(.iod ファイル)の"#n"サフィックスをもつ識別子を調べて"#指定してありますので、通常変更する必要はありません。

そのまま : IOWebDOC 内で"#n"サフィックスをもつ識別子以外は通常この指定になります。識別子に対して CSV データファイルのデータはそのまま帳票に反映されます。

出力しない : 選択しているカラムで、CSV データに存在するが帳票には必要のない識別子に対して使います。選択しているカラムの識別子は生成されません。

(識別子名・入力タイプは無視されます。)

補足 1カラム設定の入力タイプ・出力タイプ(例)参照

カラム一覧

IOWebDOC 内で定義されている識別子から生成するカラム一覧を表示します。新規作成時には IOWebDOC が内部で値を生成する予約識別子も表示されます。予約識別子は通常、CSV データにはデータが存在しないのでカラムの対象にならず、削除ボタンを押して削除する必要があります。

カラム設定操作は、この一覧で選択しているカラムを対象とします。

カラム一覧表示の順番と CSV データの順番は同じにしてください。

追加ボタン

帳票上に存在しない識別子（カラム）名を追加する時は出力タイプを ”出力しない” とした上でボタンを押します。

カラム一覧のカーソルのある行の下にカラムが追加されます。カラム一覧の先頭に新しいカラムを挿入したい時は先頭のカラムを選択し追加ボタンを押した後、識別子名を変更して設定ボタンを押します。

削除ボタン

削除ボタンをクリックすると選択しているカラムを削除します。

識別子一覧には IOWebDOC が内部で値を生成する予約識別子も表示されます。このように CSV データにはデータが存在しない識別子を削除するのに使います。

図 3.1 cddedit 設定画面では IO_date_yyyy、IO_page 等が削除対象となります。

設定ボタン

設定ボタンをクリックすると修正したカラム設定を正式なものとし、カラム一覧に反映されます。

上へ

指定したカラムを上段へ移動させます。

下へ

指定したカラムを下段へ移動させます。

補足 1 カラム設定の入カタイプ・出力タイプ (例)

下の図は、次頁識別子を次頁カラム設定にて出力したものです。

2000/1 月度請求書

2003 年 3 月 5 日

株式会社 ワイ・エス・エス

〒210-0006
神奈川県川崎市川崎区砂子2-5-19川崎東和ビル
TEL 044-244-9608

月日	商品名	単価	数量
1/21	ボールペン黒	85.50	
1/21	ボールペン赤	85.50	
1/22	コピー用紙 A4	500.00	
1/25	クリップ中	360.00	
(合計)			

2000/1 月度請求書

2003 年 3 月 5 日

丸々商事 株式会社 ワイ・エス・エス

〒210-0006
神奈川県川崎市川崎区砂子2-5-19川崎東和ビル
TEL 044-244-9608

¥28,951

月日	商品名	単価	数量	計
1/6	コピー用紙 A4	500.00	2	¥1,000
1/11	ボールペン黒			¥513
1/11	ボールペン赤			¥1,026
1/12	コピー用紙 A4			¥500
1/12	コピー用紙 A3			¥600
1/12	クリップ中			¥360
1/13	消しゴム			¥573
1/15	A4 ファイル	500.00	12	¥6,000
1/17	シャープペン芯H	120.00	1	¥120
1/17	クリップ大	360.00	2	¥720
1/18	マジック赤大	200.00	2	¥400
1/19	B4 ファイル	500.00	2	¥1,000

— 2 —

— 1 —

日付やページ数などように IOWebDOC が内部で値を生成する予約識別子は、カラム設定からは削除します。

タイトル行の様に、各ページ先頭に表示する時は、入力タイプは"先頭"、データをそのまま出力する時は、出力タイプは"そのまま"となります。

先頭のページのみに表示したい時は、入力タイプは"ページの先頭"、データをそのまま出力する時は、出力タイプは"そのまま"となります。

毎行データを表示する時は、入力タイプは"毎行"、"#n"サフィックスをもつ識別子なので出力タイプは"#番号を付加"となります。

カラム設定 :

```

month top 1
send_to pagetop 1
goukei pagetop 1
title1 top 1
title2 top 1
title3 top 1
title4 top 1
title5 top 1
day row #
data row #
tanka row #
kazu row #
kei row #

```

識別子 :

month 月度請求書

send_to 様 IO_data_044-244-9603

株式会社 ワイ・エス・エス

goukei

〒210-0006
神奈川県川崎市川崎区砂子2-5-19川崎東和ビル
Tel 044-244-9603

title1	title2	title3	title4	title5
day#1	data#1	tanka#1	kazu#1	kei#1
day#2	data#2	tanka#2	kazu#2	kei#2
day#3	data#3	tanka#3	kazu#3	kei#3
day#4	data#4	tanka#4	kazu#4	kei#4
day#5	data#5	tanka#5	kazu#5	kei#5
day#6	data#6	tanka#6	kazu#6	kei#6
day#7	data#7	tanka#7	kazu#7	kei#7
day#8	data#8	tanka#8	kazu#8	kei#8
day#9	data#9	tanka#9	kazu#9	kei#9
day#10	data#10	tanka#10	kazu#10	kei#10
day#11	data#11	tanka#11	kazu#11	kei#11
day#12	data#12	tanka#12	kazu#12	kei#12

索引

iocdded	1, 3
none	11, 13, 15
pagebottom	13
pagetop	11
row	11, 13
top	11